

A

令和2年度

前期日程

数学問題

〔注意〕

1. 問題冊子および解答用冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはいけない。
2. 受験番号は、解答用紙の受験番号欄（計6か所）に正確に記入すること。
3. 問題本文は、3ページ、5ページ、7ページにある。脱落している場合は直ちに申し出ること。
4. 解答用冊子には表紙1枚と解答用紙3枚と白紙2枚が一緒に折り込まれている。解答用紙をミシン目に従って切り離すこと。
5. 解答（途中の計算、推論等を含む）は、指定された解答用紙の指定された場所に記入すること。指定された解答用紙の指定された場所以外に記入した解答は無効とする。
6. 問題冊子の余白は下書きに使用してもよい。
7. 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
8. 問題冊子、および解答用冊子の表紙・白紙は持ち帰ること。

(下書き用紙)

(下書き用紙)

1

a を $0 \leq a < 2\pi$ を満たす実数とする。関数

$$f(x) = 2x^3 - (6 + 3 \sin a)x^2 + (12 \sin a)x + \sin^3 a + 6 \sin a + 5$$

について、以下の問いに答えよ。

- (1) $f(x)$ はただ 1 つの極大値をもつことを示し、その極大値 $M(a)$ を求めよ。
- (2) $0 \leq a < 2\pi$ における $M(a)$ の最大値とそのときの a の値、最小値とそのときの a の値をそれぞれ求めよ。

(配点率 35 %)

(下書き用紙)

2

円周を 3 等分する点を時計回りに A, B, C とおく。点 Q は A から出発し、A, B, C を以下のように移動する。1 個のさいころを投げて、1 の目が出た場合は時計回りに隣の点に移動し、2 の目が出た場合は反時計回りに隣の点に移動し、その他の目が出た場合は移動しない。さいころを n 回投げたあとに Q が A に位置する確率を p_n とする。以下の問い合わせに答えよ。

- (1) p_2 を求めよ。
- (2) p_{n+1} を p_n を用いて表せ。
- (3) p_n を求めよ。

(配点率 35 %)

(下書き用紙)

3

三角形 ABC において、辺 AB の長さを c 、辺 CA の長さを b で表す。
 $\angle ACB = 3\angle ABC$ であるとき、 $c < 3b$ を示せ。

(配点率 30 %)